

第 64 回富山県発明とくふう展 内容説明書（令和 8 年度）

		受付番号	当日記入	学校No.	不要
ふりがな		学校名			
氏 名		学 年			
ふりがな					
作品名					
(特 徴)					
できれば、例示を参考に『この作品は〜のように操作すると、〜となる〜です』のように書いてほしい。2行から3行程度の簡潔な表現で。					
例 1：この作品は NO 1 の送風器のスイッチを入れ、NO 2 のスイッチを押している間、風を断続的に送ることになり、小さな黄色い紙玉が空中に舞い上がって花火のスターマインのように見えるものです。					
例 2：この作品は 電球の熱で回転する円柱を使い、正多面体の色や模様が連続的に変わって見えるように万華鏡を改良したものです。					
例 3：この作品は 風の遠心力で広がるクランクに引かれて記録紙が上下することで風速の変化を記録できる風向・風速計です。					
(使い方)		・ 内容説明書には、 ① 操作と作品の概要（操作の仕方や効果と簡単に言えばどんなものか）を書く。 ② 自分の発明くふうや苦労したところを書く。 ③ 大きさ：縦 ×横 ×高さ 重さを書く。 ④ 動機や参考にしたものについては、①～⑤に○を付ける。 ⑤ 略図は、写真添付でもよい。手書きの場合も、C Dに記録を残すことができるようにする。くふうしたこと、何のための部品、操作の仕方、動きなどが分かるように説明する。			
大きさ(cm)		(たて)	(よこ)	(高さ)	重さ
		×	×		約 kg
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記（ ）の中に○印をつけて下さい。					
①（ ） テレビ、科学雑誌、参考図書など					
②（ ） 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから					
③（ ） 講師や先生、両親などからヒントをもらった					
④（ ） 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から					
⑤（ ） その他、自分で考えた					

略図（鉛筆書きでもよい）又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。
（※審査用にコピーしますので、濃く見やすく作成してください。）

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のもの（方法）と比べて、どこを（何を）どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に、各学校のしめきり日までに提出してください。
（参考）市の発明くふう展 9月9日（火） 県の発明くふう展 9月18日（木）締め切り